

海運業界における男女共同参画推進のための研究

アンケート調査 集計結果抜粋版

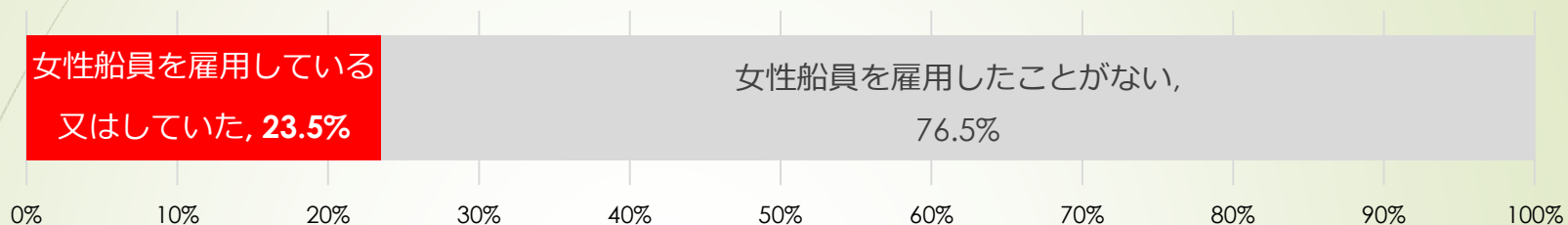
平成27年度 ジェンダー問題 調査・研究支援事業報告書

研究者名 石田 依子（独立行政法人国立高等専門学校機構 大島商船高等専門学校 教授）

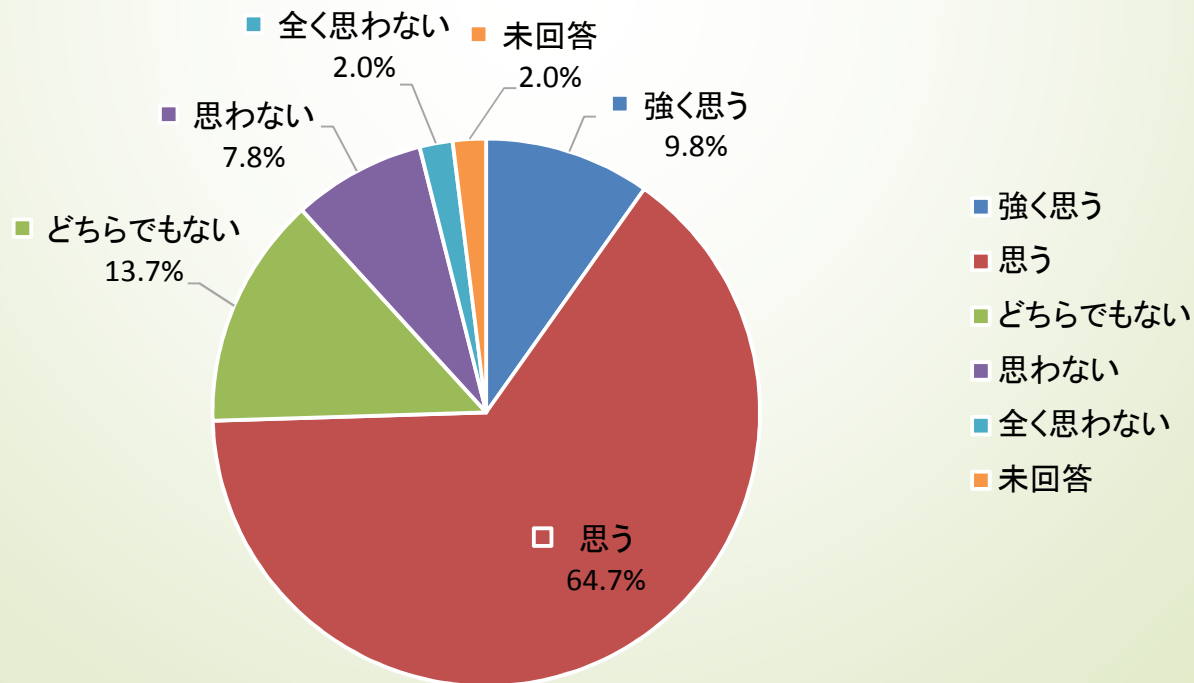
女性船員の雇用に関する調査（企業用）集計結果（抜粋）

調査方法：調査期間は、2015年7月から8月の2か月間で、対象とした事業者は、「海運関連業者要覧」から無作為に選抜し、主にアンケート調査により実施。

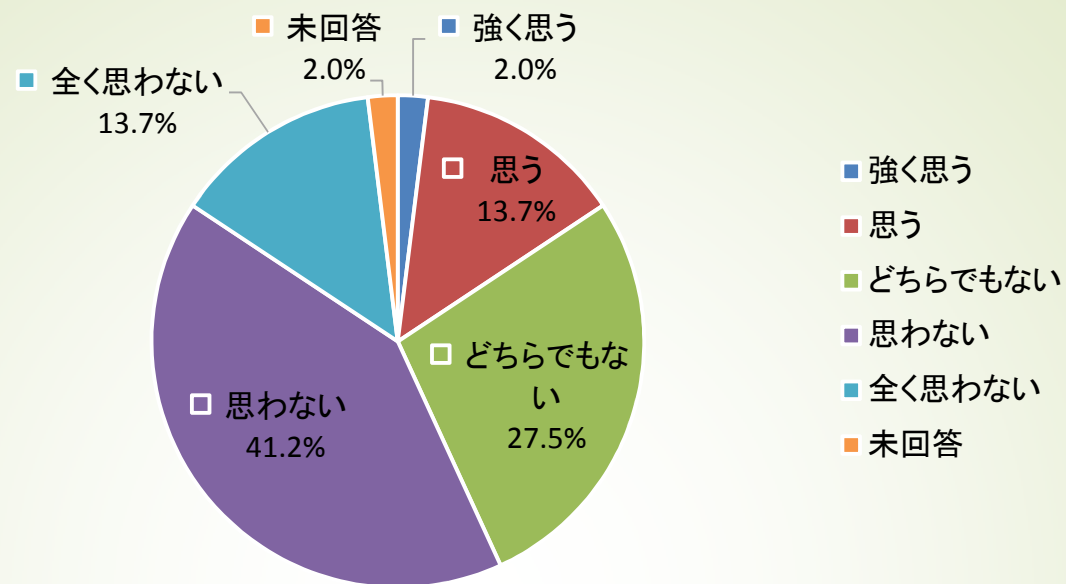
1. 回答事業者のうち、女性船員を雇用している又はしていた事業者数の割合



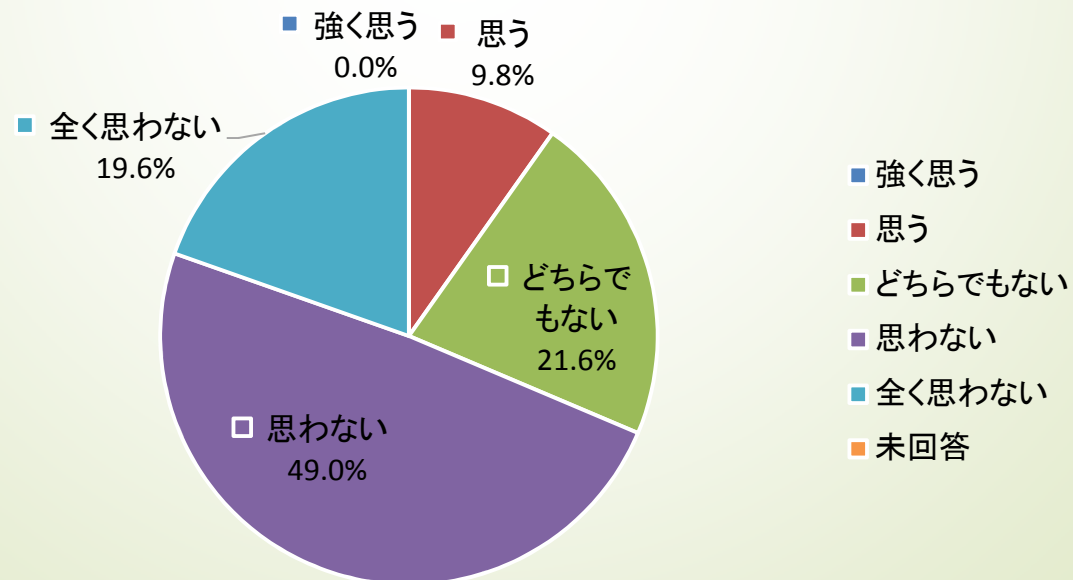
2. 仕事を行う上で男性船員と女性船員の体力の差は大きいと思いますか？



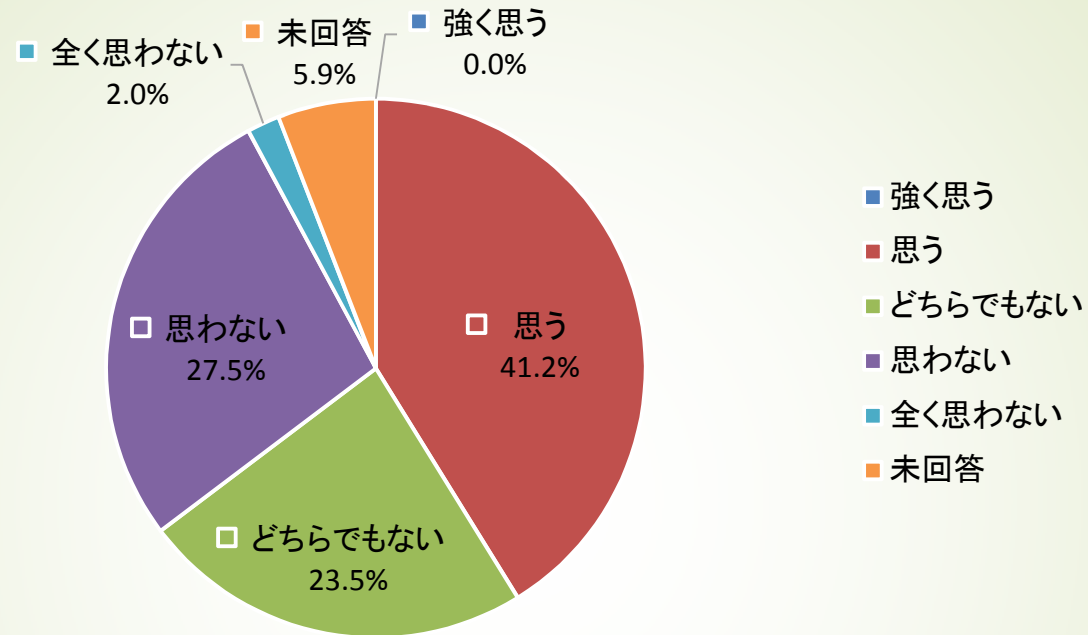
3. 仕事を行う上で男性船員と女性船員の技術の差は大きいと思いますか？



4. 仕事を行う上で男性船員と女性船員の知識の差は大きいと思いますか？



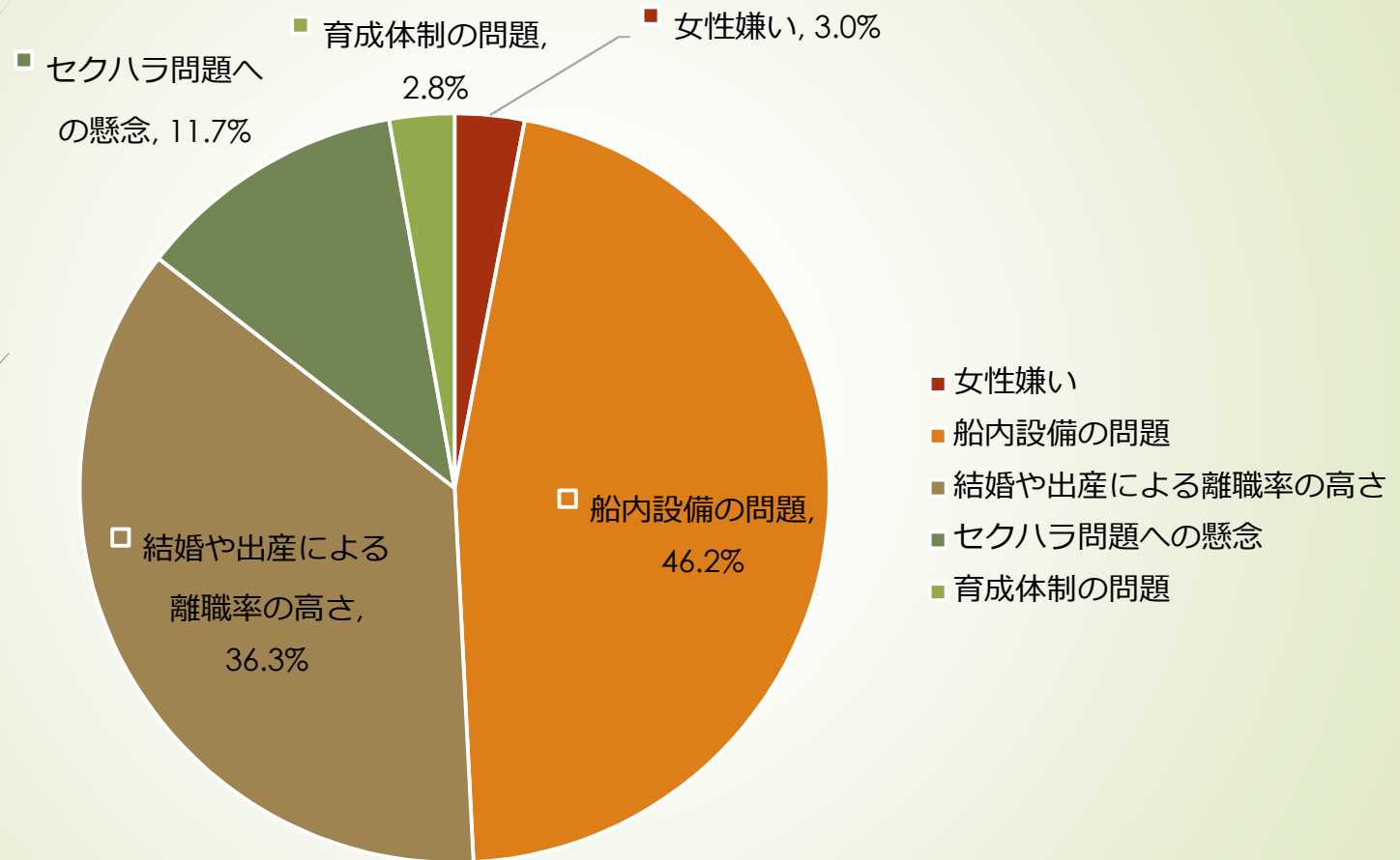
5. 船内に女性船員がいた場合、船内融和、又は船内秩序において問題があると感じますか？



あると感じる場合の具体例

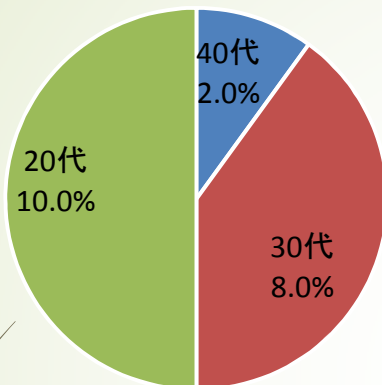
- ・女性への接し方がわからない
- ・セクシュアル・ハラスメントの問題が起きるのが面倒である
- ・船は仕事場であると同時に生活の場でもあるので、異性があるとストレスになる
- ・男性船員が船内で女性船員とずっと一緒にいると、配偶者等に対して問題が発生する
- ・無意識のうちに上官の命令が男に偏る
- ・女性同士の間で問題が起こる可能性がある
- ・共同生活なので色々な面で配慮が必要、言葉遣い等、面倒になる
- ・船長が必要以上に気を使う

参考. 内航船社が女性を雇用しない理由 (インタビュー調査を基に筆者が作成)

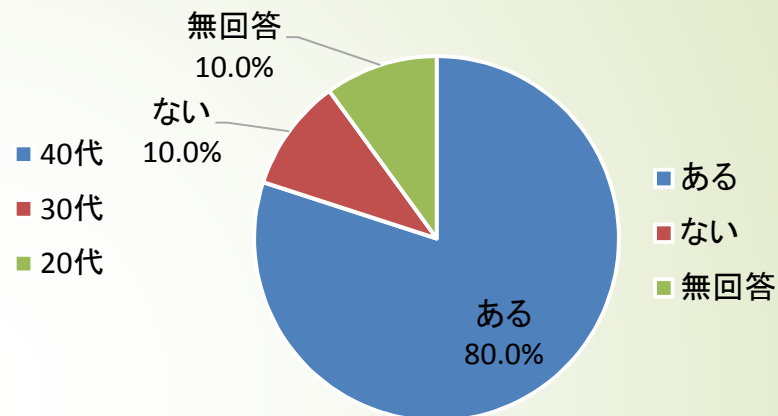


女性船員に関する調査（船員用）集計結果（抜粋）

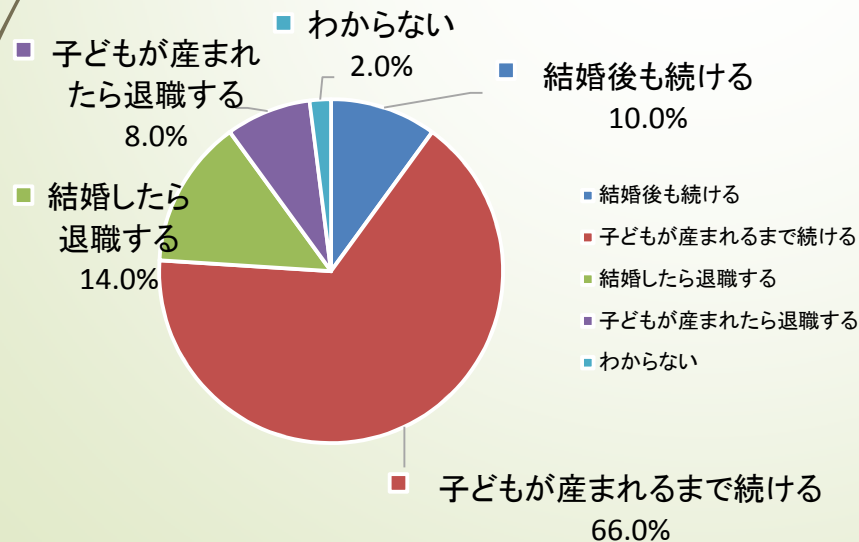
1. 年齢(年代)を教えてください



2. 男性船員との性差や体力差などを感じることはありますか



3. どのくらい船員業を続けますか？



4. 船内で性的差別や身の危険を感じたことはありますか

